

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立石田小学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができる。 ・情報どうし、語句どうしの関係づけの仕方や表し方を理解して使うことができる。 ・原因と結果など、情報と情報の関係について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図表やグラフなどを用いて自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 ・日常よく使われる敬語を理解すること。 ・文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめること。 ・無回答が多いこと。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・伴って変わる2つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めたり、表の中の適切な数の組を用いて比例の関係を説明したりすることができる。 ・正方形の意味や性質について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。 ・正三角形の意味や性質について理解すること。 ・百分率で表された割合について理解すること。
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に行くのは楽しいと思っている児童が多い。 ・友達関係に満足している児童が多い。 ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っていると回答している児童が多い。 ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思うと回答している児童が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習で自分で課題を立てて情報を集めて整理して調べたことを発表する学習活動に取り組むこと。 ・学級活動をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めること。 ・道徳の授業で、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組むこと。 ・国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめること。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習や生活の事で、自分の考えをまとめ、自分の考えが伝わるよう、事実と感想、意見とを区別して書いたり、図表やグラフなどを取り入れて書き方を工夫したりする活動を取り入れていく。 ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れる学習を取り入れていく。 <p>【算数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見出したりするとともに、その性質を筋道立てて考え説明する学習を取り入れていく。 ・日常の場面に対応させながら割合について理解できるようにしていく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

※家庭で取り組んでほしい内容や地域の方に知っておいてほしい内容

<ul style="list-style-type: none"> ・「人が困っているときは進んで助ける」「人の役に立つ人間になりたい」と思う子どもたちが多く、「自分には良いところがある」と感じてもちます。この結果は、学校目標にもある「自己肯定感と主体性」が子どもたちに身につけてきている結果と考えられ、学校もうれしく思っています。「朝食を毎日食べている」と答えている子どもたちも多いことから、ご家庭での関わりが大きいと感謝しております。引き続き自己肯定感を高め、主体性を育んでいけるよう、ご協力よろしくお願いいたします。 ・読書をしている子どもたちが少ないようです。本は心の栄養といえます。ご家庭の中で読書タイムをもうけたり、週末図書館を利用したりしながら、ご家族みんなで本に触れる機会を作ってみてください。 ・自分の住んでいる地域のことをもっと知ってもらいたいと思っている子どもたちが多いです。地域の行事や活動に参加をし、地域の魅力を感じているからだと思えます。これからも地域の活動に参加を促すことで、地域への愛着心を育んでいけたらと思います。
--